



2025年1月31日

各 位

会社名 株式会社電算
代表者名 代表取締役社長 轟 一太
(コード番号: 3640 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 穂川 尚実
TEL. 026-224-6666

業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ

当社は、2025年1月31日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2024年5月15日の「2024年3月期決算短信」で公表いたしました2025年3月期通期（2024年4月1日～2025年3月31日）の連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2025年3月期通期の連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	17,600	1,350	1,360	940	162.30
今回修正予想（B）	18,500	2,310	2,320	1,670	288.34
増減額（B）－（A）	900	960	960	730	
増減率（％）	5.1	71.1	70.6	77.7	
（参考）前期実績 （2024年3月期）	15,974	1,290	1,233	898	169.29

2. 修正の理由

2025年3月期通期の連結業績については、国が定める標準仕様に準拠した総合行政情報システム「Reams」への移行作業が当社の業績に与える影響が不確定な状況であったことから、2024年5月15日の「2024年3月期決算短信」で公表した業績予想を変更しておりませんでした。しかしながら、2025年3月期第3四半期連結累計期間において、売上、利益ともに業績予想を上回る水準で推移する見通しとなったことから、通期の連結業績予想を上方修正いたします。

売上につきましては、2025年3月期に売上を予定している案件を順調に受注できたことに加え、公共分野において、新たな案件として、マイナンバーカードと保険証の一体化の対応や定額減税補足給付金（調整給付）の対応等を受注したことにより、当初の業績予想を上回る見込みです。

利益につきましては、上記の案件による増加に加え、標準準拠システムへの効率的な移行を実現するために開発した自動化ツールを利用し、順調に作業を進めたこと等により、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益がいずれも、当初の業績予想を上回る見込みです。

なお、標準準拠システムの開発と稼働に向けた作業を順調に進め、2024年11月からファース

トユーザーの運用を予定どおり開始しており、今年度移行を計画している市町村についても、予定どおり作業を完了し、運用を開始できる見込みです。政府は地方公共団体に対し、2025年度末までの標準仕様に準拠したシステムへの移行を求めており、当社は2026年3月末までの全ユーザーの移行を計画的に進めてまいります。

3. 配当予想について

業績予想の修正（上方修正）は、当社の事業成長が順調に進んでいることを示すものです。一方で、将来の更なる成長に向け、総合行政情報システム「Reams」のクラウド最適化ほか、当社主要プロダクトの刷新にかかる研究開発、次世代型データセンターに対応するための先行投資を優先する必要があるため、2025年3月期の期末配当予想は従来の方針を維持することといたしました。株主の皆様におかれましては、長期的な企業価値の向上にご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

(注) 業績予想に関する留意事項

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて算定したものであり、実際の業績結果は、状況の変化など様々な要因によって、予想数値と異なる場合がありますので、ご承知おきください。

以上